

令和7年8月29日

『佐渡市地域レジリエンス自立分散型エネルギー設備等導入業務（PPA 事業）』第3期

質 問 書 回 答

番号	質問事項	回 答
1	・既設太陽光発電システムがある施設に関して 既設太陽光発電設備の取り扱いの方針が決まっていたらご共有をいただきたいです。 例) 既設太陽光設備を残しつつ PPA 事業と併用する・既設太陽光設備は撤去する等	既設太陽光設備を残しつつ PPA 事業と併用しますが、新規設置機器に支障が生じる場合は撤去とします。
2	OVGR は設置されていますでしょうか。	既設太陽光機器については、設置年度等の違いから機器も様々なため、必要な機器は本事業で設置するものとして試算ください。 なお、既設機器に関する資料はプロポーザル後に提供しますが、既存機器との接続等により導入機器が不要となる場合等は、PPA 単価の見直し協議により決定します。
3	既設 PCS には OVGR の入力端子はありますか。	番号 2 に同じ
4	現在、出力制御されることはありますか。	佐渡市においては、過年度において出力制御されたことはなく、当面、出力制御は行われない見込みです。（東北電力ネットワーク HP より）
5	既設システムは出力制御対応機種でしょうか。	番号 2 に同じ

6	既設システムは外部制御の入力端子を持っていますでしょうか。	番号 2 に同じ
7	PCS の制御用システムは別に存在しますでしょうか。	番号 2 に同じ
8	・両津病院に関して 太陽光発電設備に使用される PCS は高調波を発生させてしまいが、病院の電気系統に接続して問題ございませんでしょうか。	直列リアクトル付進相コンデンサをキュービクルに設置すること で対応しています。 高調波を発生させる機器に関してはアクティブフィルター等 で対応してください。
9	現状両津病院の高調波対策として、「どこに」「どのような 機器を導入している」のかご教示をお願いいたします。	エアコンは、各機器でアクティブフィルターを設置しています。 対象機器に関しては添付資料をご参照ください。
10	・スキームに関して SPC を用いて事業を行う予定です。 検討段階ですが、SPC と事業者で共同提案をすることを検 討しています。その場合、別途提出資料はございますでし ょうか。	SPC のスキームにより判断します。
11	想定補助金名と、補助率、限度額、補助対象、対象外費目 等をお聞かせください。	補助金名：二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金 (地域脱炭素移行・再エネ推進交付金) 補助率等：環境省 HP より交付要領等を確認ください

12	運用に際して、各施設の太陽光部分の電気主任技術者の新たな選任は必要になりますか。その場合、既存の主任技術者に当社から業務委託することは可能でしょうか。	既存施設の管理契約先である東北電気保安協会と、太陽光設備部分の管理増を含めて一括契約し、太陽光設備部分の管理費をプロポーザル事業者負担してもらう形を想定しています。
13	上記の場合、費用把握の為、現状の各施設の主任技術者の情報を開示いただくことは可能でしょうか。	現状、主任技術者の選任が必要な候補施設はないため、各施設の契約状況の開示であれば可能です。
14	現状公表されている資料以外に参加表明後に各施設の意匠図、構造図、電気図面等の資料提供はいただけるのでしょうか。 詳細設計については事業者決定の上現地調査後と存じますが別表 3 設置可能範囲で示す屋根形状の情報のみでは適合架台検討も困難となります。	資料提供はプロポーザル後の提供とします。 PPA 単価は、本プロポーザルにおける概算単価を基準とし契約を考えています。 プロポーザル後の詳細な調査・検討に伴い、大幅な内容変更又は有効な強化計画が確認された場合は、PPA 単価の見直し協議により決定します。
15	各施設の直近防水、塗装施工年数と工法についての情報提供は可能でしょうか。	番号 14 に同じ
16	仕様書 5-(2)-2) 蓄電池の容量について、非常用コンセントとしての利用をお考えでしょうか。また容量の指定は有りますか。	非常用コンセントでの利用を想定しています。 蓄電池容量についてはプロポーザルの選考内容のひとつとなります。対象施設ごとに適切な容量を提案として示してください。